

平成 28 年熊本地震により発生した災害廃棄物処理の進捗状況

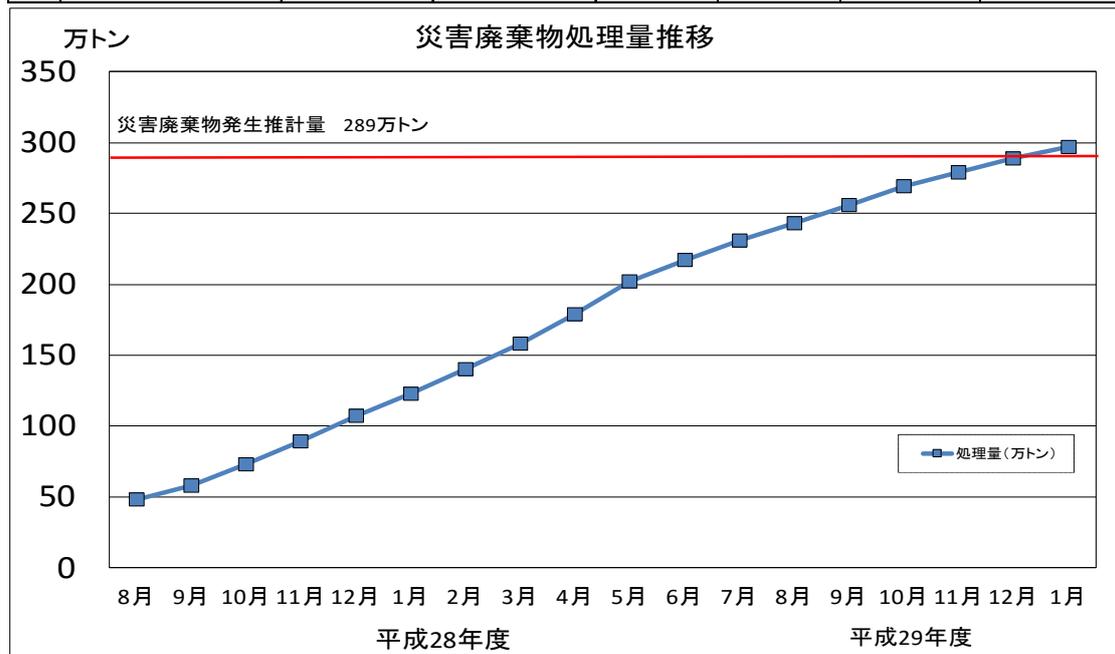
平成 28 年熊本地震により熊本県内において発生した災害廃棄物の処理について、進捗状況は以下のとおり。

(1) 災害廃棄物の処理状況

熊本市のマンション等大型物件や南阿蘇村の山腹崩壊で現場に立ち入れない物件などの解体によって発生する災害廃棄物を除き、熊本県の目標どおり発災後 2 年以内 (H30 年 4 月) に処理を完了できる見込み。

平成 30 年 1 月末時点

	廃棄物発生推計量 (A)	処理量 (B=C+D)			再生利用率 (C÷B)	処理進捗率 (B÷A)
		再生利用 (C)	処分 (D)			
H28年4月～H30年1月	289万t	298万t	226万t	72万t	76%	—
～H29年12月		289万t	217万t	72万t	75%	99.8%
～H29年11月		279万t	209万t	70万t	75%	96%
～H29年10月		269万t	199万t	69万t	74%	93%
～H29年9月		256万t	189万t	67万t	74%	89%
～H29年8月		243万t	178万t	65万t	73%	84%
～H29年7月		231万t	165万t	66万t	71%	80%
～H29年6月		217万t	155万t	63万t	71%	75%
～H29年5月		202万t	143万t	59万t	71%	70%
～H29年4月		179万t	127万t	52万t	71%	62%
～H29年3月		158万t	111万t	47万t	70%	55%
～H29年2月		140万t	98万t	43万t	70%	48%



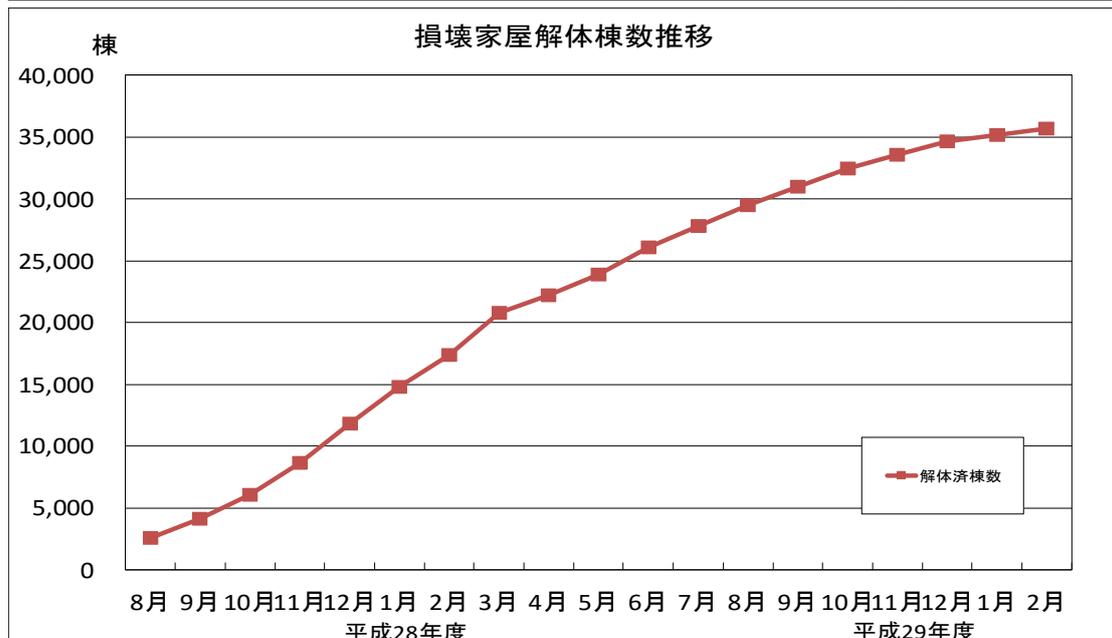
※災害廃棄物発生推計量は熊本県災害廃棄物処理実行計画第2版（平成29年6月）に基づき 289 万トンとしています。

(2) 損壊家屋等の公費解体の状況

熊本市のマンション等大型物件や南阿蘇村の山腹崩壊で現場に立ち入れない物件などを除き、平成30年3月までに完了できる見込み。

平成30年2月末時点

	申請棟数 (A)	解体済棟数 (B)	解体進捗率 (B/A)
H28年7月～H30年2月	35,675棟	35,521棟	99.6%
～H30年1月	35,812棟	35,271棟	98%
～H29年12月	35,838棟	34,627棟	97%
～H29年11月	35,766棟	33,545棟	94%
～H29年10月	35,754棟	32,475棟	91%
～H29年9月	35,574棟	31,006棟	87%
～H29年8月	35,366棟	29,538棟	84%
～H29年7月	35,184棟	27,922棟	79%
～H29年6月	34,851棟	26,210棟	75%
～H29年5月	34,456棟	23,922棟	69%
～H29年4月	34,178棟	22,295棟	65%
～H29年3月	33,554棟	20,838棟	62%
～H29年2月	31,405棟	17,392棟	55%



※熊本市については、棟数ではなく申請件数を計上しています。

※2月に公表した数値についても精査し、一部変更しています。

【連絡先】

環境省環境再生・資源循環局
環境再生事業担当参事官付
災害廃棄物対策室

代表 03-3581-3351、直通 03-5521-8358

対策官：小岩 真之（内線 7853）

課長補佐：荒井 昌典（内線 6870）

係長：切川 卓也（内線 6825）